

製品名: AP2S1 (16G15) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe06977**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP,IF-P
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:200,IP 1:10-1:100,IF-P 1:50-1:200
分子量	17kDa

抗原情報

遺伝子名	AP2S1
別名	AP17; AP17 delta; Ap2s1; CLAPS2; Sigma2 adaptin;
遺伝子 ID	1175.0
SwissProt ID	P53680
免疫原	ヒト AP2S1 の合成ペプチド

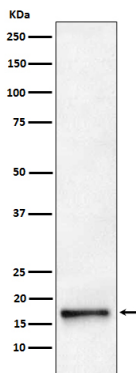
背景

アダプタータンパク質複合体 2 (AP-2) の成分です。アダプタータンパク質複合体は、さまざまな膜輸送経路で輸送小胞を介したタンパク質輸送に機能します。アダプタータンパク質複合体は小胞コートの成分であり、積み荷の選択と小胞の形成に関与しています。アダプタータンパク質複合体 2 (AP-2) の成分です。アダプタータンパク質複合体は、さまざまな膜輸送経路で輸送小胞を介したタンパク質輸送に機能します。アダプタータンパク質複合体は小胞コートの成分であり、積み荷の選択と小胞の形成に関与しています。AP-2 はクラスリン依存性エンドサイトーシスに関与しており、積み荷タンパク質はクラスリンに囲まれた小胞 (クラスリン被覆小胞、CCV) に組み込まれ、初期エンドソームと融合します。クラスリン格子は機械的な足場として機能しますが、それ自体は膜成分に直接結合できません。クラスリン関連アダプタータンパク質 (AP) 複合体は、クラスリン格子と膜の脂質およびタンパク質成分の両方に直接結合でき、CCV 形成に寄与する主要なクラスリンアダプターであると考えられています。AP-2 は、受容体媒介エンドサイトーシスに関与する膜タンパク質を選択的に選別するカーゴ受容体としても機能します。AP-2 は、シナプス前表面からのシナプス小胞膜のリサイクルに役割を果たしていると思われる。AP-2 は、膜貫通カーゴ分子の細胞質末端にある Y-X-X-[FILMV] (Y-X-X-Phi) および[ED]-X-X-X-L- [LI]エンドサイトーシスシグナルモチーフを認識します。AP-2 は、ARF6 制御の非クラスリン経路を介して、エンドサイトーシス後の正常な輸送を維持する役割も果たしている可能性があります。AP-2 α および AP-2 σ サブユニットは、[ED]-X-X-X-L-[LI]モチーフの認識に寄与すると考えられています (類似性に基づく)。また、細胞外カルシウム恒常性にも関与している可能性があります。

研究分野

シグナル伝達

画像データ



HeLa 細胞溶解物中の AP2S1 発現のウェスタン ブロット解析。